

不祥事防止研修会

南方小学校 職員室

研修日時	8月27日 13時00分～ 14時10分
内容	<ol style="list-style-type: none">各自で記事を黙読し、全員が感想を出し合う。<ul style="list-style-type: none">・なぜという気持ち・子どもや保護者に不信感を与えた・研修は何度も行ってきたのに、どうしたらいいのか・理解ができない。・SNSなどの恐ろしさを思う「どうしたらなくなるのか。」「自分はどうしたらいいのか。」 以上の2点について、ワークシートに記入しながら自己をみつめる。二人組で意見交流。全体交流<ul style="list-style-type: none">・買春等は絶対にしないが、不祥事につながるかもしれない細かい出来事を自覚して直していく。たとえば車の運転であるとか、個人情報の保護とか「これぐらいならいいだろう。」という甘えがあることがいけない。・何かの兆しがあったはずだから、しっかり見ておき、報告をするようにする。・生徒と同じ年の女性を対象にしていたのだから、今の児童や生徒に、自分の身を守る方法を指導していかななくてはならないと思う。・SNSや携帯電話、インターネットの恐ろしさを教職員が知らなくてはいけないし、子どもたちにも自分の身を守るために注意を喚起させることが必要・教員としての責務を自覚するべき・自分のことが話せる環境をつくっていく。・いけないことはいけないと言えるようにする。意見交換<ul style="list-style-type: none">・SNSなどの使い方を学べば、この問題は解決になるのか。また、児童に指導することは本質と異なるのではないのか。・自分はしない。「ここから先はいけない。」と思う理由は何か。・それは、家族であり、学級の子どもである。そもそも道を外れているが、心のブレーキがどこかにないといけない。まとめ<ul style="list-style-type: none">・教職員として、他の職種にはない厳しさが求められていることを自覚し、引き続き自己をみつめ、不祥事を起こさないようにしていくこと。
状況	<ul style="list-style-type: none">○ 全員積極的に発言し研修できた。○ 相次ぐ不祥事に、研修を積むだけでは解決できない部分があるのではという、不安が出された。他者を見つめる目を持ち、見つける努力もしていくことを確認しあった。